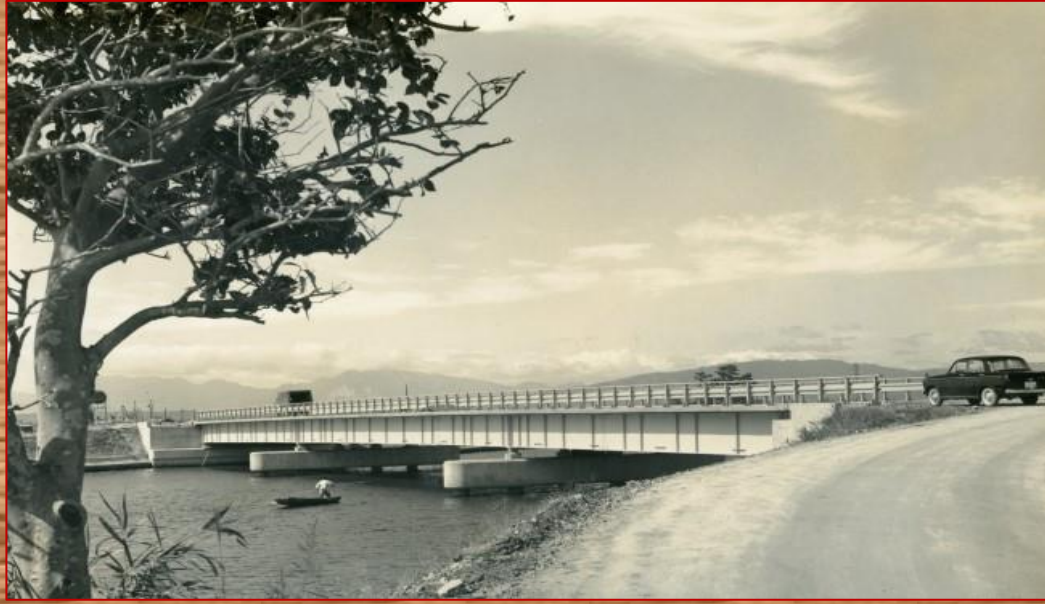


「旧いアルバム」より～

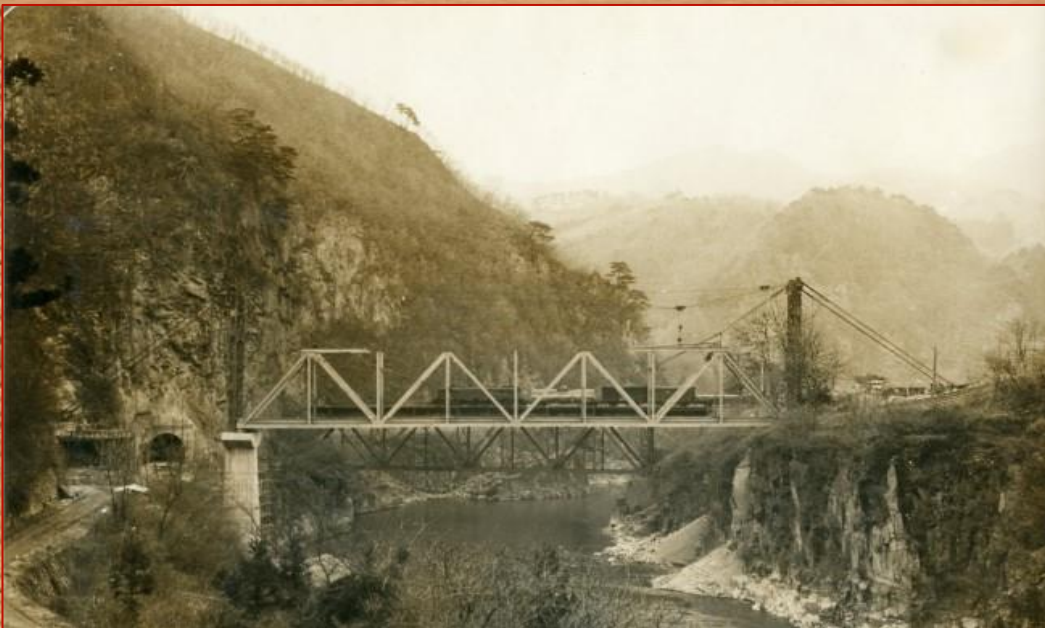
昭和中期の写真⑥ 『その他の橋』

第六浦幌橋は、1960年に北海道の帯広土木現業所から受注した浦幌川に架かる橋(70m×5.5mの単純合成鉄桁橋3連、北海道浦幌町)です。
(藤井郁夫氏「東京鉄骨橋梁の橋」より抜粋)



筏川橋 (1962年完成)

1960年に中部地方建設局から受注した愛知県海部郡飛島村に位置する
91.9m×14.5mの3径間連続鉄桁橋
(「鉄骨橋梁年鑑1963」より)



第四利根川橋梁(1963年完成)

1961年に国鉄信濃川工事局から受注した利根川に架かる橋(77m×単線の下路単純トラス橋及び単純鉄桁橋、群馬県沼田市)。国鉄上越線津久田～岩本間

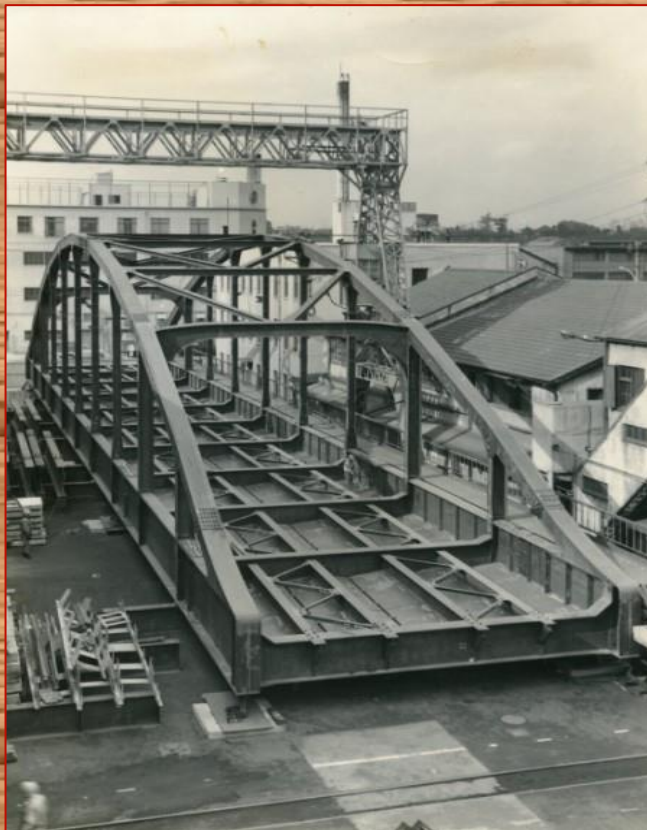


東急ターンバイク第2号橋(1965年完成)

写真は、芝浦工場で仮組立をしている様子。

「1963年に受注した「東急ターンバイク第2号橋梁」は、全長100mの連続曲線箱桁という新しい構造形式の橋であった。」

(「70年史」資料編より抜粋)



馬絹架道橋(1965年完成)

1964年に東京急行電鉄から受注した田園都市線に架かる橋(60.9m×複線のランガー桁)。

(「鐵骨橋梁年鑑」1967より)